



学びの広場

- 生涯学習フェスタ
「まなぼう・あそぼう・つたえよう」
問 生涯学習係 ☎ 62・1130
- 各種講座やグループが学習した成果を発表し、今後の活動に活かしていくため、生涯学習フェスタを開催します。（入場無料）
- 日時 12月16日（日）10時～15時
会場 市民ふれあいプラザ
- ◆ステージ発表
- ▽バルーンパフォーマー 大川龍也さん
 - ▽ミュージック・ケア 成田友加子さん
 - ▽コムコム定期講座
 - 「アコースティックギター教室」
 - 「イングリッシュサポーター養成講座」
 - 英語劇「北秋田 イズワンダフル」
 - ▽鷹巣よさこい教室「鳳翔華」
 - ◆研究・事例発表
 - ▽障害者生活支援センター「ささえ」
 - ▽秋田北鷹高校 家庭クラブ
 - ▽秋田北鷹高校 科学クラブ
 - ◆体験・展示コーナー
 - ▽七日市公民館「わら細工講座」
 - ▽坊沢公民館「そば道場」
 - ▽きらフェス実行委員会「WA ROCK」
 - ▽コムコム定期講座
 - 「アコースティックギター教室」
 - 「パステル和アート」
 - 「イングリッシュサポーター養成講座」
 - ▽高鷹大学 写真クラブ
 - ▽秋田北鷹高校 家庭クラブ

- ◆販売・交流コーナー
- ▽街なかマルシェ
 - ▽比内支援学校たかのす校
 - ▽障害者生活支援センター「ささえ」
- ◆合川公民館定期講座
「子育てママ応援塾」
問 合川公民館 ☎ 78・2114
- ◆心をはぐくむ絵本読み聞かせ
子育てに役立つ読み聞かせの仕方を楽しく学びませんか。
日時 12月19日（水）10時～
会場 合川公民館
講師 読み聞かせボランティア
お話しピッコロの皆さん
定員 20人 参加費 無料
申込締切 12月14日（金）
- ◆フィンランド・クリスマス展
問 文化係 ☎ 62・6618
- 期間 12月6日（木）～25日（火）
会場 市民ふれあいプラザ
- ◆ねまーる広場の一時預かり休止
問 生涯学習係 ☎ 62・1130
- 市民ふれあいプラザの全館清掃により、12月28日は休館となります。また、12月29日から1月3日までの期間は、一時預かりを休止させていただきます。あらかじめご了承ください。なお、自由来館については、平常通りご利用できます。



～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ



学びの広場



自分だけのオリジナル信号機

～放課後子ども教室「阿仁合いきいきタイム」～
「ロボットプログラミングKOOVで信号機をつくらう！」が10月22日、24日、26日の3日間、阿仁合小学校で行われ、児童10人がプログラミング教材KOOVを活用し、信号機作りに挑戦しました。

参加した児童は、三國コンピュートースクールの三國作智子先生から、3色のLEDライトを順番に点滅させる方法を学び、ブロックとLEDライトを組み合わせたオリジナルの信号機を作りました。

この体験教室は、阿仁合いきいきタイムのほか、沢口いきいきタイム、合川いきいきタイムでも行わ

れており、12月には米内沢いきいきタイム、前田いきいきタイムの2か所で行われます。



▲工夫したところ、難しかったところを発表

こうどうびと

行動人に学ぶ～菊の寄せ植え体験

～北秋地区生涯学習奨励員協議会「研究大会」～
山野草の育て方や寄せ植えの技法を学び、仲間づくりに活かすため、北秋地区生涯学習奨励員協議会「研究大会」が、11月7日に上小阿仁村生涯学習センターで開催されました。

この日、講師に迎えた山形正雄さんは、15年ほど前から上小阿仁村生涯学習奨励員として活動しており、山野草の展示会や小学生、一般向けの寄せ植え体験の指導を行っています。

参加した13人は、山形さんから菊の根についた土の落とし方や鉢に土を入れる際の注意点、水やり

の仕方などの説明を受けながら、菊の寄せ植えを完成させました。



▲色鮮やかな菊の寄せ植えを体験する参加者

協議会の発展に向けて

～八郎潟町生涯学習奨励員協議会視察研修～

八郎潟町生涯学習奨励員協議会の会員11人が、11月10日に市民ふれあいプラザに来館し、北秋田市生涯学習奨励員協議会との情報交換会を行いました。

この日は、協議会で実施している特徴的な取り組みや事業の進め方など積極的な意見交換が行われ、両協議会のさらなる発展に向けた話題で盛り上がりしました。

このあと、会員の皆さんは施設内を見学し、地場産の素材を活用した建築内容に興味を示したほか、八郎潟町の公共施設「はちパル」についての情報を

提供してもらい、今後の交流につながる視察研修となりました。



▲個人で行っている活動についても紹介

未来・紡ぎ人⑦

このコーナーでは、地域の未来を時間をかけてつくりあげている（紡ぐ）方々を紹介しています。

○阿仁前田獅子踊保存会
会長 北村文雄さん
（阿仁前田）



公演後の2人
（左：庄司武雄さん
右：北村会長）

◇どのような活動をしていますか

県指定無形民俗文化財である阿仁前田獅子踊は、ぶっこみ（行列）、獅子踊、奴踊、駒踊、棒使い、神楽舞の順番です。神楽舞は獅子頭に布の胴体をつけて舞う踊りです。

毎年8月7日の森吉山麓たなばた火まつり、8月13日の盆供養演技、8月15日の森泉荘で公演があります。6月から10月までは定例会として練習し、特に8月は集中して練習に励みます。現在の会員は約30人です。

◇阿仁前田獅子踊を観たことのない方にPRを

阿仁前田獅子踊は、毎年8月13日の19時から集落内の庄司家前や四季美館で行います。懐かしさと迫力のある伝統の踊りを観に、ぜひ阿仁前田にお越しください。

◇阿仁前田獅子踊を継承するため、どんな工夫をしていますか

未来の担い手である子どもたちに関心を持ってもらうことはとても大切です。今年も森吉中学校の総合学習に獅子踊を取り入れてもらい、そのおかげで高校や大学、社会人になっても続ける方が多くいます。学校との連携、保護者の理解、地域の皆さんの支援で活動ができていますと実感しています。

昔は獅子踊を観ることも演じることも義務のようなものですが、今はそういう時代ではありません。しかし、もう一度、前田地区の皆さんに地域に伝わる踊りを知ってもらいたいと思い、今年からPRのチラシを作って集落内に配布しました。見学者が多ければ多いほど、踊り手のやる気につながります。人口減や資金の課題は常にあると思いますが、私は会員のやる気が保存につながると考えています。